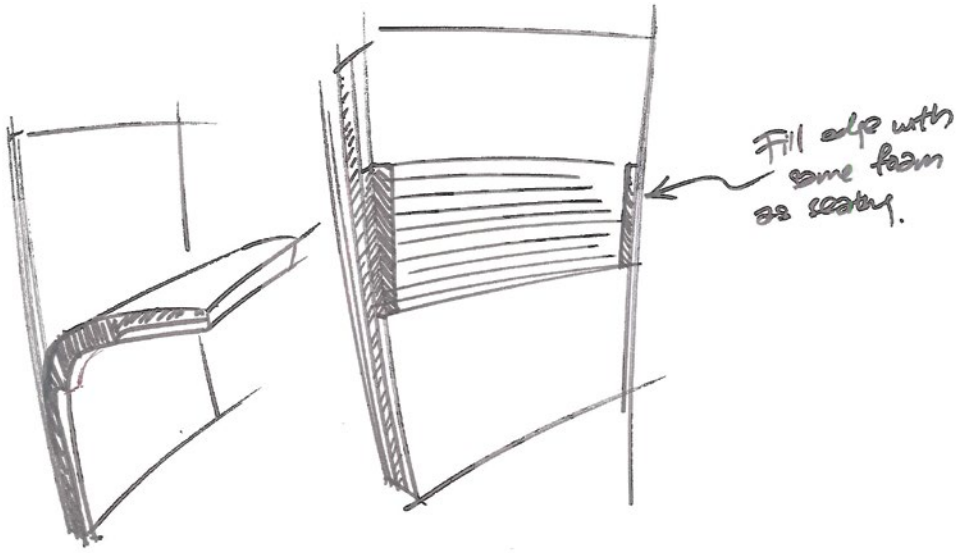
JumpSeat®

sediasystems

JumpSeatは進化を続けています

技術革新にはさまざまな進路があります。そして次の画期的なデザインが生まれるきっかけが何なのかは全くわからないのです。固定座席の変貌の過程は、新しい公会堂の狭い階段席に椅子を設置する必要に迫られたZiba Designにより、オレゴン州ポートランドで始まりました。まず取りかからなければならなかったのは大人の体重を支え、なおかつ使用していない時はまるでそこにはないような座席をどう作るのか、という幾何学的な課題でした。その解答として生まれた革命的な椅子がJumpSeatでした。コンパクトでなだらかな形のこの椅子は、閉じるとわずか100ミリの薄さに収まります。

2012年、Sedia Systems が世界に向けてJumpSeatを発売するとすぐに、その美しい形と機能に業界の注目が集まりました。Sedia Systems では15を超える受賞歴を励みにしつつ、引き続き技術革新に取り組み、JumpSeat製品ラインナップをさらに充実させています。現在、JumpSeatコレクションにはJumpSeat、JumpSeat 90、JumpSeat Wallが揃い、そしてますます発展させるため、新たな試行錯誤を続けています。



JumpSeat

JumpSeat 90

JumpSeat Wall

JumpSeatコレクション

特許取得済のJumpSeat各タイプは、基本的に同一の機能構造です。独特なデザインは、カンチレバー部の堅く圧縮された要素と人体の脊椎に見られるしなやかで張力を持つ要素を組み合わせたものです。その革新的な折りたたみメカニズムは、カバ材合板と鋼鉄の圧縮力と抗張力から生まれます。場所をとらないという特徴と多様なオプションにより、医療、教育、企業施設を独特のルックスでスタイリッシュに形作りながら、多様な空間の隅々にわたってこの椅子を利用することができます。

特長

- ヒンジのない屈曲ばね座によるカンチレバー
- 272 kgの荷重試験に合格
- 直線または円形に配列が可能
- 平面、スロープ、階段に配置が可能

仕上げ

- 張地：複数の生地、コーティング生地のオプション
- 表面：バーチ（樺）合板（天然色または着色）
  あるいはホワイトオーク材突板
- 塗装：ブラック、シルバー

© Lara Swimmer 写真撮影

JumpSeat

JumpSeatはフレキシブルでコンパクトな座席を必要とする空間に最適です。 固定ベースと可動ベースの2タイプがあり、狭い空間にも快適な座席スペースを確保することができます。 固定ベースタイプは講義室、講堂、受付ロビーに最適な最小560ミリ幅で設置可能です。

JumpSeat ｜ 固定ベース

JumpSeat WOW ｜ 可動ベース

JumpSeat 90

JumpSeat　90は、JumpSeatの革新的な機能と場所を取らない壁面取り付け式椅子の長所を組み合わせたものです。90°で着座するJumpSeat　90は、床に固定して壁面に設置することも、可動式ベースによりフレキシブルに使用することも可能です。狭い廊下、会議室、小さなオフィス、図書館の書架などに座席を追加する場合に最適です。

JumpSeat 90

JumpSeat Wall

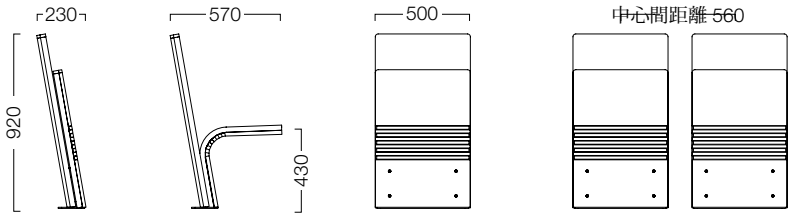
受賞歴を誇るJumpSeat Wallは、スペースに制限のあるエリアに座席を確保する最適なソリューションです。革新的な折りたたみメカニズムにより、壁面からカンチレバー方式で座席を張り出すことができ、廊下、病室、待合室、その他スペースの有効活用が最優先される公共エリアに最適です。椅子は床から150 mm離れて取り付けられるため、楽に清掃でき、スリムな形状 - 閉じると100 mm未満 - により、スペースを最大限に活用できます。

JumpSeat Wall

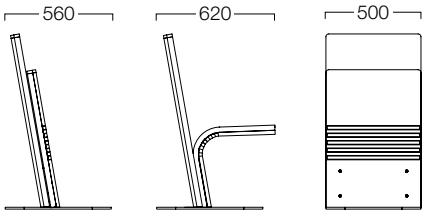
Rapt Studio/Lydian Dental

仕様

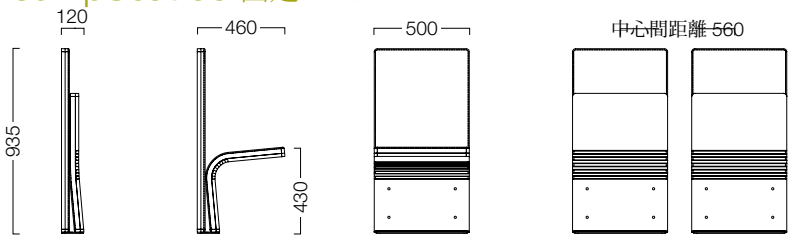
JumpSeat 固定ベース



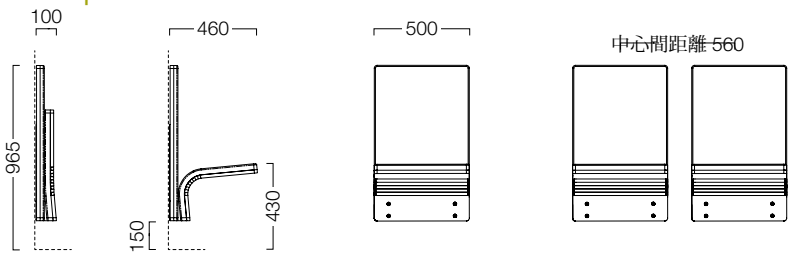
JumpSeat 可動式ベース



JumpSeat 90 固定ベース



JumpSeat Wall



©2022 Sedia Systems (EMEA) Limited. FSC 認定の再生紙を使用しています。

JumpSeat® は *Aria Enterprises, Inc.* の登録商標です。
Sedia Systems, Inc. は許諾を受けて使用しています。
特許情報: www.sediasystems.eu/patents

+353 1 902 6513 www.sediasystems.eu